

入 札 公 告

次のとおり競争入札に付します。

平成 28 年 5 月 2 7 日

支出負担行為担当官

消防庁総務課長 山口 英樹



1 競争入札に付する事項

- (1) 件 名 「平成 28 年度救急業務のあり方に関する検討会」に関わる調査研究及び検討会運営支援に関する請負業務
- (2) 概 要 「平成 27 年の救急出動件数等（速報）」によると、平成 27 年における年間救急出動件数は全国で約 605 万件と過去最多となっている。今後も、様々な要因から、救急出動件数は増加することが予想される中、救急業務の課題や対応策、救急施策の方向性について体系的に整理するための提案を求めるとともに、これらの調査研究及び調査研究に係る検討会の運営について本業務を請け負わせるものである。
- (3) 仕 様 消防庁救急企画室において配布

2 競争に参加する者に必要な資格

- (1) 予算決算及び会計令（以下「予決令」という。）第 70 条の規定に該当しない者であること。ただし、未成年者、被補佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者については、この限りでない。
- (2) 予決令第 71 条の規定に該当しない者であること。
- (3) 平成 28・29・30 年度総務省競争参加資格（全省庁統一資格）の「役務の提供等（調査・研究）」の資格等級 A 又は B に格付けされている者であること。
- (4) 総務省及び他省庁等から物品等の契約に係る指名停止を受けている期間中でないこと。
- (5) 入札説明書に定める提出物を提出し、支出負担行為担当官が書面による審査の上、応募者の条件に適合すると判断した者であること。

3 入札の条件

- (1) 入札において使用する言語 日本語及び日本国通貨
及び通貨
- (2) 入札保証金及び契約保証金 免除
- (3) 契約書等作成の要否 要
- (4) 入札の無効 本公告に示した入札参加に必要な資格のない者の
入札又は入札条件に違反した入札
- (5) 落札者の決定方法 予決令第 79 条の規定に基づいて定めた予定価格の範囲内

であり、かつ、「総合評価の方法」（入札説明書を参照のこと）によって得られた数値の最も高い有効な入札を行った入札者を落札者とする。

落札の決定に当たっては、入札書に記載された金額に消費税及び地方消費税に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てるものとする。）をもって落札金額とするので、入札者は消費税及び地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約金額の108の100に相当する金額を入札書に記載すること。

4 入札説明書・仕様書の配布日時及び場所

- (1) 日 時 平成28年5月27日（金）から平成28年6月17日（金）まで
平日10時から17時まで（12時から13時を除く）
- (2) 場 所 東京都千代田区霞が関二丁目1番2号 中央合同庁舎第2号館3階
消防庁救急企画室（担当：伊藤、新田、大坪）

5 入札説明会

- (1) 日 時 平成28年6月3日（金）16時00分から
- (2) 場 所 東京都千代田区霞が関二丁目1番2号 中央合同庁舎第2号館3階
消防庁会議室

6 プレゼンテーション及び入札

入札者の受付は、次の日時及び場所において行う

- (1) プレゼンテーション
日 時 平成28年6月27日（月）14時30分から
場 所 東京都千代田区霞が関二丁目1番2号 中央合同庁舎第2号館3階
消防庁会議室
- (2) 入 札
日 時 平成28年6月30日（木）14時00分から
場 所 東京都千代田区霞が関二丁目1番2号 中央合同庁舎第2号館3階
消防庁会議室

7 開 札

入札後、入札場所と同じ場所で行う。

8 再度入札

- (1) 開札後、各人の入札のうち、予定価格内に入札がないときは、直ちに再度の入札を行う。
- (2) 再入札を行っても落札者がいないときは、入札をやめることがある。この場合、異議

の申し立てはできないものとする。

以上

＜問い合わせ先＞

消防庁 救急企画室

伊藤、新田、大坪

東京都千代田区霞が関2丁目1-2

電話 03-5253-7529